

2015年3月9日

東日本大震災で被災された在学生の方へ

早稲田大学

東日本大震災により被災された在学生への2015年度学費等減免制度について（お知らせ）

本学では東日本大震災※で被災した在学生（正規生）に対して、2014年度に引き続き、学費等の減免制度を適用することを決定しましたのでお知らせいたします。

従来、本学の災害時の学費減免制度は、災害発生から1年以内の学費等を対象としておりましたが、東日本大震災による甚大な影響を鑑み、新たな減免基準を制定し、学費等減免制度を適用することを決定いたしました。

※「東日本大震災」とは、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震およびこれに伴う福島第一原発の事故による災害をいう。

1. 制度概要

東日本大震災の影響により2014年度在学生（正規生）の学費負担者（主たる家計支持者）の家屋の被災状況が甚大、または収入状況の変化が著しいと本学の審査により判断された場合、以下のとおり入学検定料、学費等を減免します。

2. 対象者

原則として、東日本大震災の災害救助法適用地域で被害を受けられた学費負担者（主たる家計支持者）で学費等減免を希望する方

※災害救助法適用地域外でも東日本大震災により物的・人的被害を受けられた方については申請を受け付けます。

※正規生のみが対象となります。

3. 減免基準

収入状況 家宅等 被災状況	収入喪失	収入激減	収入激減とは 判定されない状況
全壊	1年間の学費等免除	1年間の学費等免除	適用なし（備考5）
半壊	1年間の学費等免除	適用なし	適用なし
一部損壊	1年間の学費等免除	適用なし	適用なし
一部損壊とは 判定されない状況	1年間の学費等免除	適用なし	適用なし

備考：1 2015年度春学期の学費等から対象とする。

2 1年間の学費等免除の対象者であっても、半期で卒業・修了となる場合は、当該学期分の免除を限度とする。

3 2014年度以前の学費等が未納であり、かつ学費支払の目処が立たない場合、未納である期の学費等を減免の対象とすることもある。

4 2014年度以前の審査で不採用になった方についても、家宅等被災状況または収入状況に変化が生じた場合、改めて審査を行いますので、申請書を提出してください。

5 ただし、東京電力福島第一原子力発電所の事故発生時に避難指示区域（2014年7月1日時点）に居住していた場合は「全壊」扱いとし、収入の変化がなくとも半期分の学費等免除とする。

4. 申請方法

以下の必要書類を添えて、所属事務所へ4月10日（金）までに提出してください。

【全員が提出する書類】

(1) 「災害等による被災学生等の2015年度学費等減免申請書（在学生）」（所定様式）

※所定の用紙に記入してください。昨年度に提出した時点からの変更点について詳しく記述してください。

(2) 在学生および学費負担者（主たる家計支持者）の「住民票」の写し

※世帯全員が記載されたもの。本籍の記載は不要です。

※震災当時に罹災証明書に記載されている住所に居住していたことが確認できる住民票を提出してください。

【家屋が被害にあった場合に提出する書類】

(3) 市区町村の発行する「罹災証明書」

※昨年度から罹災状況に変化がなく、すでに「罹災証明書」を提出している場合には提出は不要です。

【震災前と今年度を比較し、収入状況に変化があった場合に提出する書類】

(4) 学費負担者の収入状況が分かる資料

◆学費負担者が会社員で給与明細が発行されている場合（①・②ともご提出ください）

①給与明細の写し

2010年1月～2010年12月支給分および2014年1月～2014年12月支給分

②源泉徴収票または確定申告書（写）

2010年（平成22年）分、2014年（平成26年）分収入・所得の種類・内訳と金額が記載されたもの

◆自営業者の方など給与明細が発行されていない場合（①・②ともご提出してください）

①売上げ等収入状況が明記された書類

2010年1月～2010年12月および2014年1月～2014年12月の売上げ等収入状況が明記された書類

例）通帳の写し、取引先からの支払明細、売上台帳 等

②確定申告書（写）

2010年（平成22年）分、2014年（平成26年）分収入・所得の種類・内訳と金額が記載されたもの

【必要に応じて提出する書類】

(5) その他に「災害等による学費等減免申請書」により状況説明で記入した内容を証明する書類

5. 面接等について

書類審査後に面接を行います。詳細については別途 Waseda-net ポータルのメールアドレスに連絡をしますので、ご確認ください。

お問合せ先： 早稲田大学 教務部 教務課 学費等減免係

電話： 03-3204-2253

メールアドレス： gakuseki-gakuhi@list.waseda.jp

2015 年 月 日

早稲田大学

総 長 鎌 田 薫 殿

災害等による被災学生等の 2015 年度学費等減免申請書（在学生）

学部大学院名		学籍番号	
学科名		専修名	
本人	フリガナ		
	氏名	生年月日： 年 月 日	
	住所	〒 (Tel - -)	
保証人 学費負担者 保護者	フリガナ		
	氏名	(印) (続柄：)	
	住所 (罹災住所)	〒 (Tel - -)	
被災申告欄	※証明書に基づき該当する番号に○をつけてください		
	I. 家宅等被災状況	1. 全壊 2. 半壊 3. 一部損壊 4. 被害なし ※水害による床上浸水は、一部損壊とみなします。	
	II. 収入状況	1. 収入喪失 2. 収入激減 3. 変化なし	
被災状況・昨年度からの変更点等について詳しく記述してください			
大学への相談内容、ご心配な点があればお知らせください			

※申請書に記入しきれない場合には、裏面に記入してください。

※収集した個人情報は、学費等の減免審査で利用いたします。その他の目的では一切利用致しません。

.....

[学部等事務所記入欄]

受付日： 年 月 日

受付者： _____

罹災(被災)証明書受取

☐

収入状況を証明する書類

☐